

石川町長 加 納 武 夫 様

要 望 書

町議会の運営につきましては、日ごろ特段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当議会では、議会の政策形成、団体意思決定、行政監視などの機能を十分に発揮するため、議会活性化の取り組みの一環として、議会報告会を開催しているところです。

昨年度は、去る1月16日から18日までの3日間にわたり、石川町公民館など町内6つの会場において総勢165名の皆様に参加をいただき、「議会報告と町民の意見を聞く会」を開催いたしました。

また、各会場では、多くの参加者から、議会をはじめ町政全般に対する貴重な御意見、御要望を拝聴することができました。

つきましては、当議会において、町執行部に対する意見等の整理・検討を行い、下記のとおり要望事項として取りまとめましたので、今後の町政運営に反映されますよう特段の御配慮をお願いいたします。

記

1 林業の再生について

福島第一原子力発電所事故による森林資源の出荷制限に伴い、雑木林の更新伐等に影響が生じており、林業経営意欲の低下が懸念される。現在、町が進めている森林再生事業の拡充等を図りながら、出荷制限の解除、林業の早期再生に取り組むこと。

2 企業誘致、地場産業の振興について

本町では、少子化や若年層の流出等が大きな要因となり、年少人口の大幅な減少が顕在化し、今後もその傾向が続くものと予想されている。若者の定住促進、人口流出の歯止めに向けて、魅力ある就労場所、安定した雇用の確保は欠かせないため、優良企業の誘致活動の強化はもとより、既存企業の育成・支援、農林業との連携による雇用の創出など地場産業の振興を図ること。

3 保育士不足の解消について

保育士の確保が難しくなる一方で、子育て施策の充実等による保育需要の増加が今後も見込まれる。住民の保育ニーズに応え、安定した保育サービスを提供するため、正規職員（保育士）の増員や嘱託保育士の処遇改善等を行い、保育士不足の解消に努めること。

4 高齢者の生きがいをづくりについて

長寿社会の到来に伴い、元気高齢者を増やしていくことが重要である。高齢者の健康増進を図るため、各世代と様々な交流ができる居場所づくりや、豊かな知識、経験を活かすことができる社会活動（長寿会活動等）への参加促進など、元気な高齢者の生きがいを進めること。

5 自動車運転免許証自主返納者への支援について

高齢運転者による重大な交通事故が増加している。町民及び運転技能の低下が見られる高齢者等の交通安全対策の一助として、高齢者等が所持している自動車運転免許証の自主的な返納を誘発するための支援策を講じること。

6 町道整備（10カ年）計画の策定について

身近な生活道路の整備については、その遅れとともに地域間で不均衡が生じていることが指摘されている。快適で安全・安心な道路環境の確保にあたっては、町民の理解のもと、計画的な事業推進が不可欠となるため、町道整備（10カ年）計画を策定・公表し、地域間で均衡の取れた道路の整備や維持管理に努めること。

平成30年 4月26日

石川町議会議長 下山田和雄